

ひこうきさんに
“スプーンの話”
をしました

食育通信



ひこうきさんから徐々におはしを使い始めるので、おはしを上手に使う準備として、スプーンの3点持ちのお話をしました。ひかりさんの時に話をした時よりも、上手に持てる子がほとんどで、小さな素材(大豆やビーズなど)やゼリーも上手にすくって、アンパンマンに食べさせていました♪



やまさんに
“おはしの話”
をしました

食育通信



ひこうきさんから持ち方を伝えているので、はじめに正しく持っているかを確認。ひこうきさんの時に比べるとみんな、上手に持てるようになっていました！おはしで色々な素材を移すゲームでは、大豆や小豆に苦戦する子が多かったですが、みんな集中して、一生懸命取り組んでいました！！最後に、悪いおはしの使い方(マナー)の絵を見せ、こんなことしていないかな？と子どもたちに聞きながら、伝えました♪



～寄付者御芳名～

●理事・監事、旧保護者、賛助会からの御寄付 3名

河野 幸正 大竹 晟介
木下 康生

●在園児保護者 3名 (プライバシー保護の観点よりご芳名の記載は割愛させていただきます。) (敬称略)

合計 105,000 円 の御寄付がございました。心より感謝申し上げます。(2024年5月16日～9月2日)

≪郵便振込≫ 口座名：社会福祉法人しんもり福祉会
口座番号：00970-4-319586
(3,000円以上の場合は、寄付金控除の手続きもさせていただきますので、振込の際に、【住所】【氏名】【TEL】の記載をお願い致します)

≪社会福祉法人しんもり福祉会≫ 理事長 松野 五郎

平和の子保育園・子育て支援センター
(本園) 〒535-0022 大阪市旭区新森 7-1-5
TEL:06-6954-0524
(分園) 〒535-0022 大阪市旭区新森 7-3-8
TEL:06-6954-6808

大阪市立両国保育所
〒535-0021
大阪市旭区清水 4-6-15
TEL:06-6951-3083

平和の子どもの家
(本園) 〒535-0022
大阪市旭区新森 7-1-5
TEL:06-6954-0524

「平和の子」

社会福祉法人しんもり福祉会 評議員 下川 俊也

現在、天王寺にあります日本バプテスト大阪教会の牧師をしております。
平和の子保育園は、旧新森小路バプテスト教会の青年たちのビジョンと祈りから生まれました。「平和の子」からまず思い浮かんできた聖書のお言葉があります。「平和をつくり出す人たちはさいわいである。彼らは神の子と呼ばれるであろう。」
8月は広島、長崎への原爆投下の日、終戦の日を覚え、平和の尊さを心に刻み、二度と同じ惨禍が繰り返されないように祈り過す時でもあります。今も世界の各地で戦火と争いによる悲しみが絶えません。「でんでんむしのかなしみ」(新見南良・作)という絵本があります。1匹のでんでんむしが自分の背中の殻に悲しみがたくさんつまっていることに気づきます。そのことを他のでんでんむしに伝えると、その友だちも、そして別の友だちも、悲しみの殻をいっぱい背負っていることを知ります。このでんでんむしは、「悲しみは、だれでももっているのだ」と、改めて知るのでした。かたつむりは自分の悲しみの殻だけでなく、誰もが悲しみの殻を抱えていることを認め、他者をもおもいやる心が与えられていったのではないかと、想像してみました。「平和の子」がこれからもゆたかに育っていきますよう、お祈りいたします。 蟬時雨に身をゆだねて。 平安

平和の子どもの家

びわこキャンプ

子どもたちが一番楽しみにしているイベント「びわこキャンプ」に行きました。当日は参加者全員が元気に登園し、バスに乗り込むと興奮気味の子どもたち。三年生が考えたバスレクを中心にゲームや歌を楽しみながらアクア琵琶に立ち寄り、セツルの家へ。
セツルの家に着いた後は、子どもたちが楽しみにしていた湖での水あそび！浮き輪でぶかぶか浮かびながら「きもち〜！」と嬉しそうな子どもたち。休憩タイムにはスイカ割りを行いました。晩御飯は、子どもの家特製の夏野菜カレー！子どもたちが夏前から育てたトマト・きゅうり・ピーマンを使ったカレーなので、「おいしい！」と大満足の様子でした。キャンプファイヤーではいくつかゲームを楽しみ、最後は夏休み前から練習していたマイムマイムを全員で踊って終了。そのまま浜で花火鑑賞を行い、目の前の花火に子どもたちは大盛り上がりでした。二日目は飛び込み台からジャンプしたり、魚を捕まえたりと朝からたっぷり遊び、帰りのバスではぐっすり眠っていた子どもたちです。二日間天候に恵まれ、存分に自然体験を楽しむことができ素敵な思い出になったことと思います。



子どもの家(学童) 指導員